

〔フェリムゾン・フサライド水和剤〕

農林水産省登録 第18756号

性状: 類白色水和性粘稠懸濁液体

毒性: 普通物

# ブラシン®ゾル

危険物: —

有効年限: 3年

包装: 500ml × 20

有効成分: フェリムゾン ……………20.0% フサライド ……………15.0%

殺菌剤分類

U14,16.1



農薬ガイドの適用表内(\*)および各項目については、i-農力サイトの「製品情報」や「農薬ガイドを見る」から、「農薬ガイドの見方」をご参照ください。  
本剤の最新情報: こちらの2次元バーコードを読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になります。

## 〔適用と使用方法〕

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当たり 使用液量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
稲	いもち病	原液	120 ml	7日前	本剤: 2回 フェリムゾン: 2回 フサライド: 3回	空中散布
		30倍	3 l			
	いもち病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) 内穎褐変病 もみ枯細菌病	8倍	800 ml			無人ヘリコ プターによる 散布

## ⚠️ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきる。
- 本剤は長期間貯蔵しておくとき分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態に戻してから所定量を取り出す。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけすみやかに散布する。
- 本剤を空中散布及び無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は次の注意を守る。
  - 各散布機種種の散布基準に従って実施する。
  - 微量散布及び少量散布の場合は、微量散布装置以外の散布器具は使用しない。
  - 無人ヘリコプターによる散布にあつては、散布機種に適合した散布装置を使用する。
  - 散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行う。
  - 散布薬液の飛散によって自動車やカーラートンの塗装等に影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意する。
  - 作業終了後は次の事項を守る。
    - ・ 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄する。
    - ・ 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理する。
  - 水源池、飲料用水等に本剤が飛散・流入しないように十分注意する。
- たばこ、けいとう及びびだいず、あずき、いんげんまめの幼植物には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布する。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## ⚠️ 安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意する。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。  
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。

(2023年10月10日現在の内容) 住友化学の農業支援サイト:i 農力<https://www.i-nouryoku.com/>

- 無人ヘリコプターによる散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。  
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
- 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管する。

「[農業ガイドの見方](https://www.i-nouryoku.com/prod/search/) (<https://www.i-nouryoku.com/prod/search/> [農業ガイドの見方.pdf](#))」の「3. 注意事項：(1)、(2)、(3)、(4)－D」も合わせてお読み下さい。

## 〔品目特性〕

- 本剤は空中散布専用開発された製剤です。いもち病に安定したすぐれた効果があります。微量散布（ULV）、少量散布（LV）、通常散布（S）のいずれにも使用できる空中散布専用製剤です。  
有効成分「フェリムゾン」は他の殺菌剤とは全く異った作用機構を持ち、いもち病菌をはじめ穂枯れ性病原菌に特に高い活性を示します。